

興味と関心のある向には 本館所蔵のゲーテの地質学・鉱物学に関する著作をまとめた下記を探究されることをお勧めしたい(写真5, 6)。

Goethes Sämtliche Werke Band XVI, Goethes
Naturwissenschaftliche Schriften Band I

つぎにかような記念館の生立ちについて記さねばならない。財団法人東京ゲーテ記念館は 齢80歳を越えてなお矍鑠たる粉川忠館長の畢生の情熱を傾注されて今日ある異色の文化事業である。

粉川忠氏は茨城県の御出身で 茨城師範2年在学当時(大正13年) 闘病中の病床で 薦められるままに読んだ「ファウスト第一部」に深い感銘を受けたのがゲーテとの最初の出合いであったが 以後曲折を経て 万人のゲーテ愛好者がこぞって集まれるゲーテ図書館の設立を終生の使命と悟ったという。そして そのために要する莫大な費用を 夫婦共同で辛酸を経た味噌の加熱式生産機械の工業化による収入で果した。また独文学の権威木村謹治教授の学術的協力があり さらに法人化(昭和24年2月10日)には 田中耕太郎氏の援助と 同氏の紹介によ

る当時大蔵省国税局長であった池田勇人氏の経営上のアドバイスがあったといわれる。

かくして次第に整備拡充されて 世間にも学会にも認められるようになり 昭和27年には渋谷区に敷地400坪建物170坪の 当時樹木に囲まれた静かな緑の本格的なゲーテ記念館となって 蔵書も2万冊を数えるにいった。しかし東京オリンピックによる道路拡幅にかかって敷地が縮少し 増え続ける蔵書においつかなくなり ついに北区に新館を求めるにいったのである。

しかし粉川氏のつぎの構想は 長野県戸隠地区に 東独ワイマールのゲーテ・シラー資料館をモデルにした。外観はそれと全く同じくし 内部はハイテクを駆使した世界に比をみない資料館を 氏の終生の締め括りとして描いておられる。まさに有意義な文化事業に一生を捧げる崇高な姿を見る思いで 御健康を祈るや切である。

なお 西ドイツ政府から粉川氏の永年に亘る文化功勞に対し 1等功勞章が1983年に授与されている。

本文中の写真1~4は 愛知教育大学名誉教授鈴木重人氏の撮影によるものである。

最近中国で発見された新鉱床

岸本文男(地質相談所)

XLIX 太行山脈地域初の海泡石鉱床の発見

最近 天津地質鉱産研究所は燕山山脈の西部 太行山脈の北部で高品質の海泡石鉱床を発見した。鉱石の品質は優れ 海泡石含有率は75%から95%に達しているだけでなく 多くが長繊維である。この種の海泡石鉱は原生界中部—上部系の高干庄果層と霧迷山果層の珪質縞を伴った苦灰岩に胚胎され その鉱体は脈状および不規則ポケット状を呈し 各鉱体の規模がほぼ一定し 低温熱水充填タイプに属している。

(中国地質報 1987. 11. 23)

XLX 江西省南部17県で稀土類鉱量1,600万tを越えた

地質研究者の長期にわたる調査によると 江西省南部17県すべてに稀土類鉱床がある。すでに発見済みの鉱床胚胎岩体は73体で 大型鉱床は4鉱床 中型鉱床は10鉱床 小型鉱床は数10を数える。それらの総埋蔵鉱量は1,600万tを越えた。これらの鉱床はいずれも風化殻型に属し 採掘しやすく 選鉱しやすく 投資が少なく 収益が大きく 経済効率は非常に良い。現在 この17県で県営 郷営 村営 個人共同経営の稀土類鉱山は

すでに100山に達し 年産1億元を越えている。

李徳銓(中国地質報 1987. 4. 3)

XLXI 岳西県で珪線石鉱床

安徽省地質鉱産局313地質隊は 岳西県回竜山で探査試錐を実施し 一つの珪線石鉱床を発見して同省における珪線石鉱床の空白を埋めた。同鉱床は堆積変成タイプに属し その鉱石の試験選鉱実収率は高かった。

珪線石は高級耐火材の製造および高強度・軽質シリコン—アルミニウム合金の生産の重要な原料である。

呉延喜(中国地質報 1986. 7. 14)

XLXI 山東省で大型耐火粘土鉱床

山東冶金地質勘探公司第一隊は 濰博地区での2年間の地質調査・鉱床探査を経て 最近国家に一つの大型耐火粘土鉱床を提供した。その鉱量は大きく 賦存位置は浅く そして鉱石の品質が非常に優れ 一般鋼製錬の需要を満たすだけでなく 特殊鋼冶金の耐火度の条件も十分満たすものである。

陳維利 張魯 李徳夫(中国地質報 1987. 8. 10)